



～ 秋の癒しのひととき ～

オカリーナコンサート

オカリーナ：波多野杜邦

ピアノ：山内みどり

平成27年10月15日(土)

10:45開場

11:00開演

4階音楽室

プログラム

- | | | |
|---|--------------|-------------|
| 1 | オーボエ協奏曲ニ短調より | A. マルチェロ作曲 |
| 2 | 口笛吹きと犬 | A. プライヤー作曲 |
| 3 | アヴェ・マリア | F. シューベルト作曲 |
| 4 | セレナーデ | F. シューベルト作曲 |
| 5 | 子守歌 | F. シューベルト作曲 |
| 6 | 誰も寝てはならぬ | G. プッチーニ作曲 |
| 7 | トロイメライ | R. シューマン作曲 |
| 8 | チャール・ダーシュ | V. モンティ作曲 |

休憩（15分）

- | | | |
|----|--------|----------|
| 9 | 夕焼け小焼け | 草川 信作曲 |
| 10 | 赤とんぼ | 山田 耕筰作曲 |
| 11 | 宵待草 | 多 忠亮作曲 |
| 12 | 小さな空 | 武満 徹作曲 |
| 13 | 芭蕉布 | 普久原 恒男作曲 |
| 14 | 蛍 | 桑田 佳祐作曲 |



波多野杜邦（はたの とほう）

イカロス
3連管オカリーナ ICARUS 製作・演奏

オカリーナ演奏家・製作者。

東京都出身、神奈川県在住。

14歳より独学にてオカリーナ演奏を始める。

多摩美術大学絵画科（日本画専攻）卒業。画業の傍ら独学でオカリーナを作り始める。

2005年に3連管オカリーナを考案、改良を重ねて実用化を果たし、ICARUS（イカロス）と名付ける。

レパートリーは、オリジナル曲をはじめ、クラシック音楽から演歌まで幅広い。

ソロ演奏活動の他、オカリーナ合奏団 ICARUS を率いてアンサンブル活動も行っている。

オカリーナのための作・編曲作品も多数。現在の世界的な複数管オカリーナブームは、イカロスの誕生により巻き起こったものである。



山内 みどり（やまのうち みどり）

ソプラノ・演出家

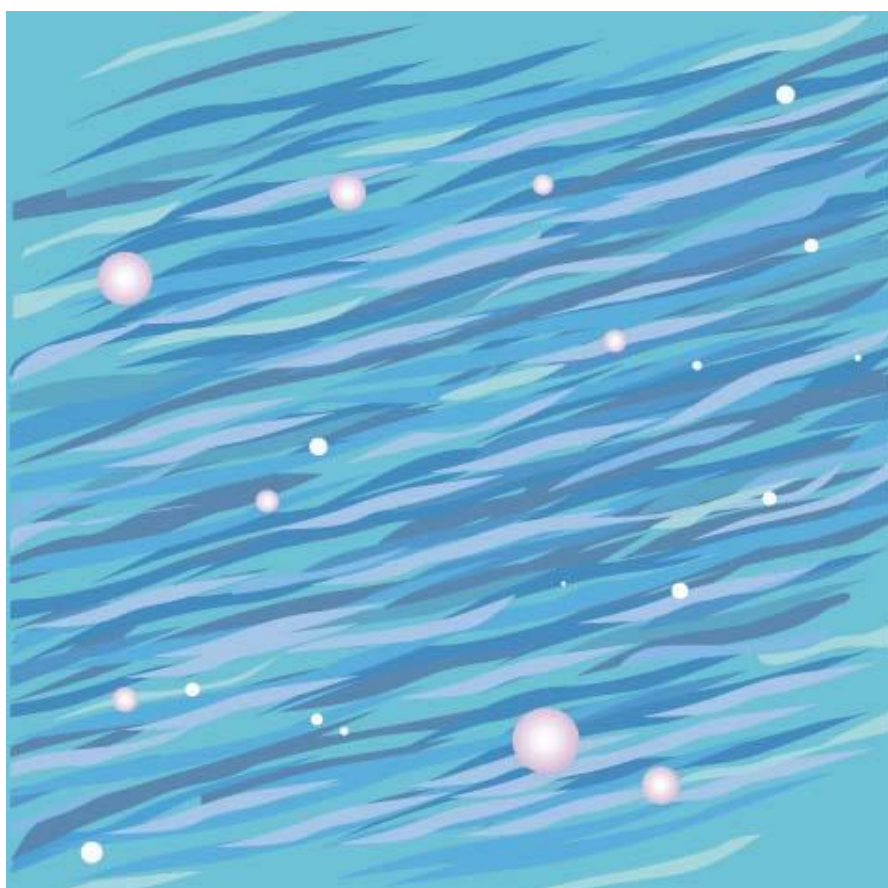
武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。在学中より、「フィガロの結婚」のスザンナ、「魔笛」の夜の女王、「奥様女中」のセルピーナ、「ジャンニ・スキッキ」のラウレッタ、等のオペラに出演。二期会研究生修了後、ウイーン国立音大オペラ科、リート・オラトリオ科に留学。シェーンブルン宮廷歌劇場にて、スザンナ、「ナクソス島のアリアドネ」のツェルビネッタを歌う。また、カールス教会のソリストとして演奏。イタリア・ウディネにて、マリオ デル モナコ国際声楽コンクール入選。帰国後、「コシ ファン トウッテ」のフィオルディリージ、デスピーナ 「電話」のルーシー、「アメリア舞踏会へ行く」のアメリア、「オールドミスと泥棒」のレティーシャ、「魔弾の射手」のエンヒェンなど、沢山のオペラで主役を歌う。またリサイタルや、「メサイア」のソプラノソロ、神奈川フィルハーモニー、山形フィルハーモニーなどのコンサートの他、TV朝日「題名の無い音楽会」や、「布袋寅泰 GUITARISM」、各地の教会での演奏会、童謡コンサートなど幅広く活躍している。1995年より10回にわたり「阪神淡路大震災支援チャリティコンサート」を開催。

武蔵野音大付属音楽教室において、長年、大谷冽子氏の下で演出助手を務める。

「サウンド オブ ミュージック」「バスティエンとバスティエンヌ」「ヘンゼルとグレーテル」「アマールと夜の訪問者」「猫の踊り場」など、オペラを演出している。

現在、武蔵野音楽大学講師。同附属音楽高校。同附属音楽教室講師。二期会会員。

H26年より、二宮町教育委員



平成28年度3学年 学年行事
都立八王子東高等学校 PTA 3 学年委員会